

日本大腸肛門病学会 指導医申請書

日本大腸肛門病学会専門医制度規則及び施行細則に規定する指導医の認定を申請します。

申請日 年 月 日

会員番号	ふりがな		
DA	氏名	(印)	
基本診療科 (○印)	I 内科・放射線科・病理科・その他	IIa 外科	IIb 肛門科
生年月日	西暦	年	月 日 生 () 歳
勤務先名			
職 位			
勤務先住所	〒		
	Tel:		Fax:
自宅住所	〒		
	Tel:		Fax:
E-mail			
連絡先 (○印)	自宅 ・ 勤務先	専門医認定年月	年 月
職 歴 (在職期間も記載)	年 月 大学 卒業		

大腸肛門病学疾患
診療経験症例数一覧表

基本診療科		
I	・ II a	・ II b

過去5年間の各診療科目別の年間診療経験症例数を記入

診療科目	年	年	年	年	年
大腸・肛門の機能的疾患 (過敏性腸症候群, 慢性下痢, 便秘, 機能的閉塞症, 排便困難 など)					
潰瘍性大腸炎					
クローン病					
感染性大腸炎					
腸結核					
虚血性大腸炎					
薬剤性大腸炎					
大腸憩室症					
大腸ポリープ					
家族性大腸腺腫症					
結腸癌					
直腸癌					
ヒルシュスプルング病					
直腸・肛門奇形					
痔核					
痔瘻または肛門周囲膿瘍					
裂肛					
直腸脱					
その他					
診療経験症例数合計					

業績目録

- 1) 過去5年間に日本大腸肛門病学会学術集会出席業績2件以上を含めて、大腸肛門病に関係ある学術集会(研修実績評価リストに記載されている学術集会に限る)の出席6回以上
- 2) 過去5年間に日本大腸肛門病学会 教育セミナー出席 1回以上
- 3) 過去5年間に筆頭者としての大腸肛門病に関する研究論文 1編以上
(共著論文は3編で筆頭者論文1編, また筆頭演者としての学会発表は3回で筆頭者論文1編とみなす)

1) 学術集会出席

1	年 月	第 回	日本大腸肛門病学会学術集会
2	年 月	第 回	日本大腸肛門病学会学術集会
3	年 月	第 回	
4	年 月	第 回	
5	年 月	第 回	
6	年 月	第 回	

2) 日本大腸肛門病学会 教育セミナー出席

1	年 月	第 回	日本大腸肛門病学会教育セミナー
---	-----------------	-----	-----------------

3) 論文・学会発表

	雑誌名 集会名	巻・号・頁・年 回数・発表年月	筆頭・共著	題 名 演題名
1				
2				
3				